

週間市場レポート (2020年3月2日~3月6日)

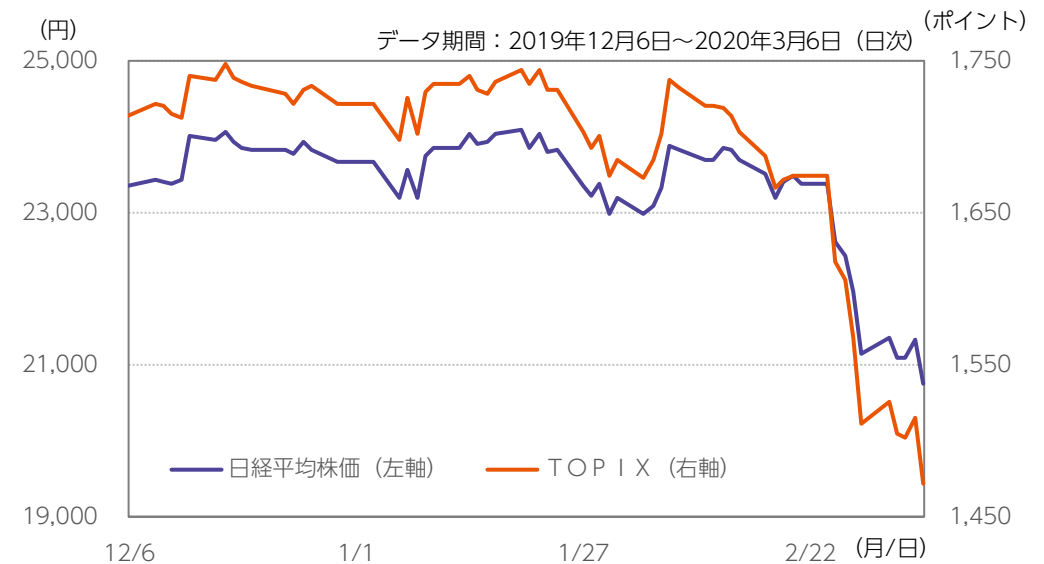
1) 先週の市場動向

指数名	国	前週末 2020/2/28	先週末 2020/3/6	前週末比 (%)
日経平均株価 (円)		21,142.96	20,749.75	▲ 1.86 ↓
TOPIX (東証株価指数)		1,510.87	1,471.46	▲ 2.61 ↓
ダウ工業株30種平均 (ドル)		25,409.36	25,864.78	1.79 ↑
S & P500種指数		2,954.22	2,972.37	0.61 ↑
ユーロ・ストックス50指数		3,329.49	3,232.07	▲ 2.93 ↓
S & P/ASX300指数		6,395.60	6,173.53	▲ 3.47 ↓
上海総合指数		2,880.30	3,034.51	5.35 ↑
MSCI AC アジア (除く日本)*		794.06	801.32	0.91 ↑
東証REIT指数		2,017.50	2,043.04	1.27 ↑
FTSE NAREIT All-Equity REIT 指数		731.50	761.91	4.16 ↑
ASX300 REIT 指数		1,571.00	1,568.90	▲ 0.13 ↓
グローバルREIT (除く日本)*		184.62	189.34	2.55 ↑
日本10年国債 (%)		▲ 0.15	▲ 0.12	0.03 ↑
米国10年国債 (%)		1.15	0.76	▲ 0.39 ↓
ドイツ10年国債 (%)		▲ 0.61	▲ 0.71	▲ 0.10 ↓
英国10年国債 (%)		0.44	0.24	▲ 0.21 ↓
ドル/円		107.89	105.39	▲ 2.32 ↓
ユーロ/円		118.99	119.05	0.05 ↑
英ポンド/円		138.41	137.54	▲ 0.63 ↓
豪ドル/円		70.37	69.88	▲ 0.69 ↓
フィラデルフィア半導体指数		1,705.54	1,699.89	▲ 0.33 ↓
WTI原油先物 (ドル)		44.76	41.28	▲ 7.77 ↓
CRB指数		159.45	155.85	▲ 2.26 ↓
アレリアンMLP指数		924.14	832.73	▲ 9.89 ↓

2) 日本の株式・債券市場

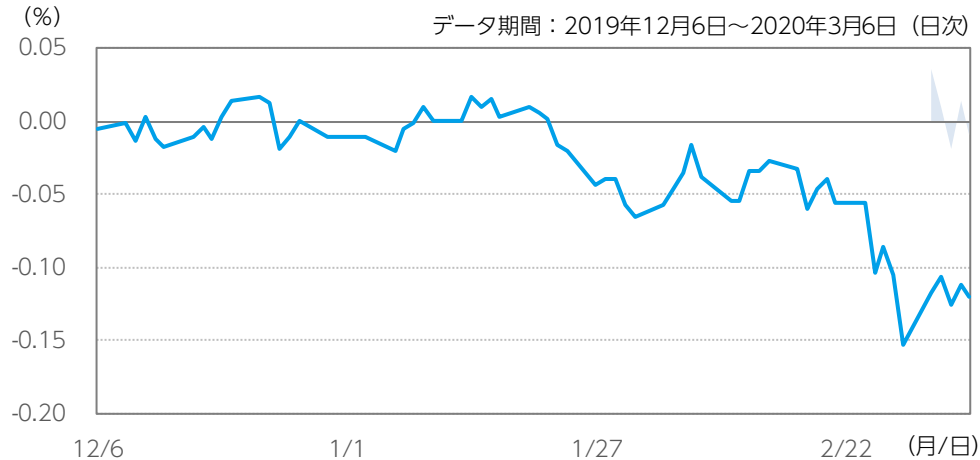
◀ 株式 ▶

日本株式市場（日経平均株価）は、前週末比で下落となりました。週初は、米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ観測の高まりや、日銀の総裁緊急談話の発表を受け買い戻しが優勢となりました。その後は、FRBが臨時会合で政策金利を引き下げたことや、米国大統領選に向けた民主党予備選挙の報道などを受け反発する場面もあったものの、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が世界経済に悪影響をもたらすとの懸念は根強く、週間では前週末比で下落となりました。



≪ 債券 ≫

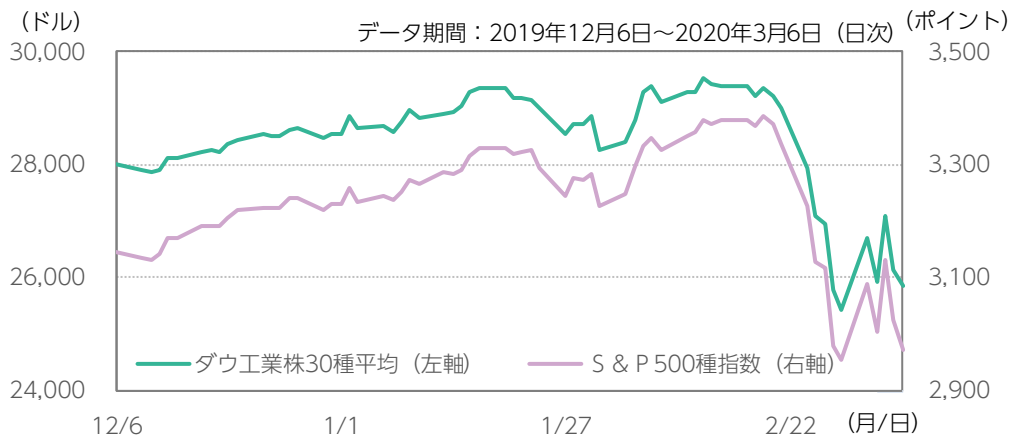
日本債券市場（10年国債金利）は、前週末比で上昇となりました。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受け、相対的に安全資産とされる債券は買われる一方、日銀による上場投資信託（ETF）の買い入れ増額などを受け、利下げ観測の後退から債券売りが優勢となり、週間では利回りは前週末比で上昇となりました。



3) 米国の株式市場

≪ 株式 ≫

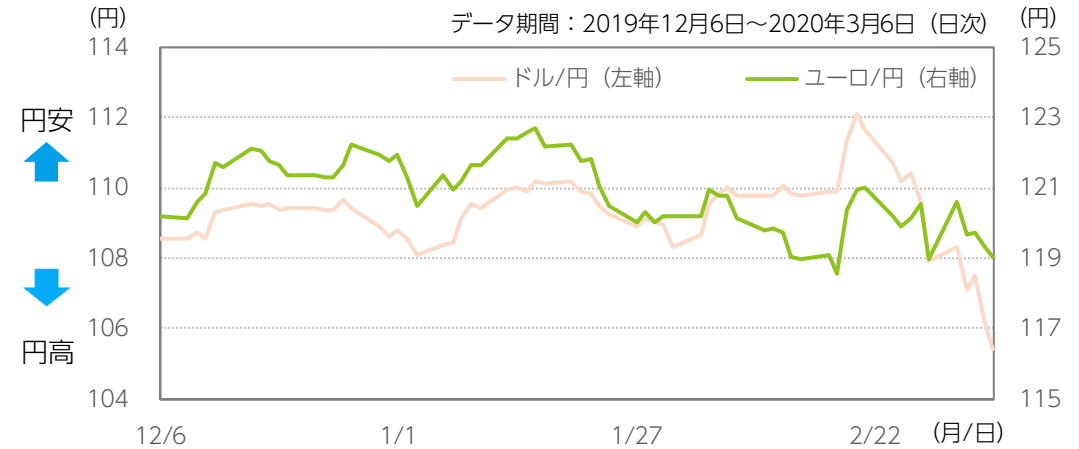
米国株式市場（NYダウ）は前週末比で上昇となりました。主要国による協調的な金融緩和への期待から週初は上昇しました。その後は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が实体经济に悪影響を与えるとの懸念から下落したものの、週間では前週末比で上昇となりました。



出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

4) 外国為替市場

米ドル/円相場は、前週末比で円高米ドル安となりました。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、米国株式が下落した流れなどを受け、投資家のリスク回避姿勢が高まったことから円買い米ドル売りが優勢となりました。



5) 今週の見通しについて

F R B が臨時の米連邦公開市場委員会（FOMC）を開催し、政策金利を引き下げたことなどを受け、先週の株式市場は一時大きく値を戻す場面もありましたが、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が景気や企業業績などに悪影響を与えるとの懸念は根強く、先週の株式市場は国内市場は前週末比で下落、米国市場は前週末比で上昇とまちまちの展開となりました。

新型コロナウイルスの感染拡大は止まらず、实体经济への悪影響が少しずつ顕在化し始めており、投資家のリスク回避姿勢の高まりなどから今週の株式市場は日米両市場ともに下落基調をたどるものとみられます。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>

**ニッセイアセットマネジメント株式会社**

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120 - 762 - 506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>